

＜児童文化学科専門科目・学部共通科目＞ 履修系統図

子どもの頃親しみ今も関心をもっている児童文化・児童文学について、自身の興味を活かし、自ら問いをたて、主体的に探究することができる。

子どもと大人が共有する文化の多様性を把握し、現代社会が求める文化の創造にかかわる知識・発想力・思考力・表現力を身につけている。

人間の原点である「子ども」の視点に立って文化を見直し、子どもを通して伝承されてきた文化や次世代を担う子どもの視点を活かした文化に関与しうる知識やコミュニケーション力を身につけている。

STEP

4	卒業論文 (卒業制作を含む) (4)									学部共通科目 人への理解と支援 (1~4) ・現代社会と生涯発達 ・ジェンダーと社会 ・子育て支援論 ・子どもと福祉 ・家庭の教育・地域の教育 ・学校と発達 ・子どもと社会 ・子どもとファンタジー ・子どものイメージ	
↑	演習(3)	児童文学 ・日本 A/B(1-4)	児童文学 ・ドイツ A/B (1-4) ・イギリス A/B (1-4) ・フランス A/B (1-4) ・アメリカ A/B (1-4) ・カナダ(1-4) ・北欧 (1-4) ・韓国 (1-4)	伝承文学 (2-4)	ネオ・ファンタジ ー A/B (2-4)	児童文化 ・紙芝居(2-4) ・民俗と子ども(2-4) ・子ども論(2-4) 人形文化論 A/B(1-4) サブカルチャー論(1-4) キャラクター論(1-4)	ストーリーテリング研究 I-II-III(1-3) マザーグース研究 (1-3) わらべうた研究 (1-3) キャラクター文化研究 (1-3)	絵本演習 I-II(2-4) 絵本制作 I-II(2-4)	翻訳演習 I-II(1-4)		
3		基礎演習 A/B (2) キャリア研究 (2)	日本児童文学 研究 A/B(1-3)	英米児童文学 研究 A/B(1-3)	伝承文学 研究(1-3)	児童文学 ・YA 文学 A/B (1-4)	⇒ 絵本論 A/B(1-4) ⇒ 絵本制作研究 I-II (2-3) アニメ論(1-4) マンガ論 A/B(1-4) おもちゃ論 A/B(1-4)	⇒ 創作文化研究 I-II (1-3)	⇒ 創作演習 A I-II(1-4) ⇒ 創作演習 B I-II(1-4) アニメーション制作 A/B(1-3)		⇒ 出版演習 I-II(1-3) ⇒ 編集研究 (1-3)
↑	2		日本児童文学	海外児童文学	伝承文学	YA・ファンタジー	文化論	表現研究	制作		創作
↑	1	児童文学から学ぶ			児童文化から学ぶ			制作・創作から学ぶ			
	児童文学史・英語圏 I-II (2)										
	児童文学入門 A/B(1)		児童文学史・日本 I-II (1)			児童文化入門 A/B (1)					

()内は対象学年

太字科目：入学から卒業にいたるまで段階的に組まれた必修科目

CP(学生が広く学べるよう、自由選択科目群を低学年にも配置し、学生の知的関心を呼び起こす)の趣旨にそって選択の自由度を高めている。

ただし、「I. II. III」は、この順に履修する。

「⇒」は、左側の科目を取得してから右側の科目を履修することがのでましい。